



ふるさと応援大使



ふるさと応援大使

鶴ヶ島にゆかりのある方に鶴ヶ島の魅力を情報発信してもらい、イメージアップおよび観光振興を図ることを目的として設立。2018年9月、市出身のスリーピースバンド「鶴」を大使に任命。

鶴

2003年に西中学校の同級生3人で結成。名前の由来はもちろん鶴ヶ島から。2008年にメジャーデビュー。2019年には47都道府県ツアー3周目を達成。10月に運動公園でバンド初の主催フェス『鶴フェス2019』を開催。全国各地から1万1000人が来場した。

ふるさと応援大使を「鶴」の皆さんにお願いしてから2年が経過しました。

彼らがこれまで行ってくれた全国各地での活動などを紹介すると共に、これからのことについて話を聞きました。

大使としての活動

2018年9月からスタートした結成15周年記念の全国47都道府県ツアーで、大使就任以前より行っていた「埼玉県鶴ヶ島市出身の鶴です!」という自己紹介はもちろん、市の伝統行事「脚折雨乞」や市の名所などを紹介。ライブ時には「鶴ヶ島ふ

るさと応援大使」ののぼり旗を掲げ、鶴ヶ島の魅力を積極的にPRしてくれました。

また、鶴ヶ島初の音楽フェス「鶴フェス」を運動公園で開催し、全国各地から多くの皆さんが鶴ヶ島に足を運んでくれました。

この他にも、TSUTAYA鶴ヶ島店や市役所での「アコースティックライブ」、北市民センターでの「子育て講演会」など、市内外で多岐にわたる精力的な活動によって、「鶴ヶ島」の知名度向上とイメージアップに、多大な貢献をしていただきました。



大分県 大分 DRUM Be-0

WE ARE SOULMATE!

岐阜県 柳ヶ瀬 ants



愛媛県 松山 WstudioRED



東京都 渋谷 CLUB QUATTRO

大使、日本全国で 鶴ヶ島をPR

千葉県 千葉 LOOK



熊本県 熊本 B.9



鶴ヶ島 運動公園

市の職員も応援!

ふるさと応援大使の鶴を応援しようと、若手職員の発案で各職員の名札に鶴のネクストラップを着けて業務にあたっています。



僕らなりのやり方で

大使としての2年間はいか
がでしたか



あきのあつし
秋野温さん ボーカル・ギター

秋野 純粹に楽しかったですね。「鶴フェス」というバンドにとって歴史に刻まれた大きなイベントもできましたし、それにまつわる様々なことも含めてすべてが。
大使になって、例えば「鶴フェス」に向かおうと、目的や目標が明確にあり、鶴ヶ島のお店の方々と多くの方と、つながっていききました。今も、またその次につながっているのが、本当に良いことではないですね。

秋野 仲間のバンドマン、周りのミュージシャンからすると、地元を盛り上げることができた人っていうのは、なかなかいないと思います。地元を盛り上げたいと思っている人たちは沢山いますが、市長を始め、ここまでは一緒にやって鶴ヶ島を盛り上げるためにワイワイやってくれるっていうのは、やっぱりレアなのかなと。どうかしてらなっていう(笑)。周りのバンドマンにも鶴ヶ島の名前は

で、「鶴ヶ島の良いところはどこですか?」と聞かれると、「うーん、のどかなところですね」みたいな感じだったのが、スツと言えるようになりました。あと、親が喜んでます(笑)。

笠井 いろいろなお店の方や、鶴ヶ島の方々と関係を持たせてもらい、確実に僕らの財産になっていきますし、途切れずにつながっている実感があるので、鶴ヶ島とより深くつながれていると思います。

「あっ、鶴のところでしょ」って、そういう広まり方もしていますね。

笠井 昨年、北市民センターでの子育て講演会で、中学校の同級生が主催の役員をやっていました。中学卒業後、それぞれ別の道に進んで、今また、地元のために一緒に関わられるのは、うれしいことですね。

市内のお店に挨拶に行くとか、「ソウルメイトの方がよく来ますよ」と言われます。お店で写真を撮ったり、サインを書かせてもらったりするんですが、それをまた見に来てくれる方もいます。ソウルメイトのみんなが鶴ヶ島を楽しんでくれることがうれしいですし、また、お店と直接つながりを持って盛り上がってくれるっていうのも、とてもうれしいことですね。



かさい どん 快樹さん ドラム・コーラス

も喜んでくれて、楽しんでくれているんじゃないかと思えます。

神田 応援大使と鶴フェスが無かったら、こんなに良い関係になることも、出会うこともなかったお店の方たちもいるので、本当にやって良かったなと思います。美味しいお店がもっとあると思うので、これからも広がっていききたいですね。

笠井 「鶴」を好きでいてくれているソウルメイトの鶴ヶ島を受け入れる体制は、ものすごく広くて。それは多分、市民の方や、お店の方などが「鶴」を応援してくれているというのが、ソウルメイトに伝わったからだと思います。応援してもらっている分、ソウルメイトのみんなも、鶴ヶ島を認知して応援してくれているんだと思っています。



かんだゆういちろう
神田雄一朗さん ベース・コーラス

当時は怖さときれいさを同時に味わった不思議な場所でした。り台の上で好きな子を言い合った羽折児童公園(笑)。あそこで好きな子を言い合っていなかったら、今バンドと一緒にやってなかったと思う(笑)。太い男が入ってきたぞって(笑)。



New Album 「普通」

多くの人の協力、助けを得て作り上げた鶴フェスで最後1万1000人の笑顔の光景を見た鶴が今感じる思いをすべて詰め込んだ作品。

CDジャケットやブックレット内の写真は市内で撮影。

どこで撮影されたか探してみてもいい？

鶴オフィシャルサイト <https://afrock.jp/>



明るい未来を、できる可能性を

印象的な出来事はありませんか

秋野 「鶴フェス」が一番です

けど、開催決定までの一体感ですね。鶴フェスの1年前くらいです。いろいろな人のエネルギーで、ついに進みだしたぞっていうのが、すごく印象深いです。あの時期のワクワクと、もう後に戻れないからやるしかないんだっていう気持ちが入ったときですね。

神田 齊藤市長に会えたことですかね(笑)。最初の頃よりリラックスして会えるようになりました(笑)。「鶴フェス」で開催の挨拶をもらったんですが、あの挨拶で鶴ヶ島のことをまた好きになったっていうソウルメイトが結構いるんですよ。「いいねー、鶴ヶ島」という声をよく聞きました。

笠井 「鶴フェス」の関係で、お店に挨拶回りをさせてもらったときに、すごい応援してくれて、「やろうやろう」「頑張ろう」って言うってくれる方が結構いました。それまで僕たちは実績があった訳でもないのに、成功を信じて一緒に

やってくれているっていうことが、とても励みになりました。

これからの夢や意気込みをお聞かせください

秋野 新型コロナウイルスの影響で厳しい状況になり、僕らの音楽活動の場所が制限され、ライブハウスに人を集められなくなりました。僕らの大切な場所、表現の場所でのライブができなくなって、もう

ずいぶん経ちます。

もちろん、音楽だけじゃなく、いろいろな仕事や生活をする中で、様々なことが制限されてしまう状況で、先が見えずに不安になり、「できないかもしれない」など、マイナスに考えてしまうことが皆さんもあると思います。

でも、これはあくまでも可能性であって、その逆の「できるかもしれない」もあるじゃないかと。僕はこの状況であるからこそ、明るい未来を、できる可能性を、個人としても「鶴」としても信じていたいと思っています。

今のこの苦しい時期をみんな

なで乗り越えた後のライブは、さぞ盛り上がるだろうなと(笑)。47都道府県ツアーの4周目を行う予定なんです。今はそのための準備期間だと思つと、どれだけ盛り上がるんだっていう期待、ワクワクしかないです(笑)。まだ決まっていますが、次の「鶴フェス」も同じだと勝手に思つてます(笑)。

神田 オンラインでのライブなど、新たにできるようになったこともあり、「鶴」としても個人としても、可能性が広がりました。やるしかないという進むパワーになっています。こういう時期だからこそ面白いアイデアが出てくると思つので、鶴チームのできるアイデアをフル稼働しつつ、鶴ヶ島の皆さんとこれからも一緒に盛り上がっていきたくいですね。

笠井 次の夢としては、また「鶴フェス」をやりたいですね。その中で、できれば地域の各中学校の吹奏楽部の子や、バンドをやつてみたいと思つている子と演奏ができたらいいなと思つています。一緒に練習をして、ステージで一曲演奏できれば、鶴ヶ島の思い出になりますし、素敵なことだなと思つています。

鶴ヶ島の思い出の場所は？ **秋野** 下新田会館の北にある桜。すごく桜がきれい。同じ場所にお墓があり、幼かった**神田** 中高校生のときにバンドの練習をしていた北市民センター。あと、中学生のときに、どんくん(笠井さん)と滑りや北市民センター。あと、小学生のときに秋野さんと初めて距離を縮めた西少年サッカー場。新しく首の